

安全データシート

作成日 : 2014 年 10 月 31 日, 改訂日 : 2017 年 4 月 27 日

1 製品及び会社情報	
製品の名称	オートンリペアカラーQイック
推奨用途及び使用上の制限	水性ポリウレタン系コーク
会 社 名	オート化学工業株式会社
住 所	東京都台東区上野 5-8-5
電 話 番 号	03-5812-7310
緊急連絡先	生産本部 環境品質保証部 029-831-0913 (ファックス番号 029-831-0923)

2 危険有害性の要約			
GHS 分類	物理化学的危険性	非該当	
	健康有害性	急性毒性（経口）	区分 4
		急性毒性（経皮）	区分 4
		急性毒性（吸入）	区分 2
		皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 2
		眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分 2A
	環境有害性	区分外	
※上記で記載が無い危険有害性は、区分に該当しない。			
GHS ラベル 要素	絵表示		
	注意喚起語	危険	
	危険有害性情報	飲み込むと有害。 皮膚に接触すると有害。 吸入すると生命に危険。 皮膚刺激。 強い眼刺激。	
	注意書き	屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。 適切な保護具(保護マスク, 手袋等)を着用すること。 本来の用途以外には使用しないこと。 環境に流出させないこと。 子供の手の届かない所に保管すること。 内容物や容器を廃棄する時は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。	

3 組成及び成分情報				
単一製品・混合物	混合物			
危険有害成分 (危険有害不純物)	ポリオキシエチレン sec-アルキルエーテル (ウレタン樹脂に含有) 酸化チタン(IV) (無機系充填材に含有)			
組 成	化学名又は一般名	濃度範囲 (wt%)	CAS 番号	官報公示整理 番号(化審法)
	ウレタン樹脂	25～35	—	既 存
	無機系充填材	45～55	登 録	既 存
	水	15～25	—	—

4 応急措置	
吸入した場合	被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動し保温、安静を保つ。 必要に応じ医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	汚れた衣類を脱ぎ、触れた部分を水又は微温湯で石鹸を使って洗い落とす。
目に入った場合	清浄な水で15分間以上洗眼し、眼科医の手当てを受ける。 コンタクトレンズを使用している場合は固着していない限り、取り除いて洗眼する
飲み込んだ場合	水で口の中を清浄にし、直ちに医師の手当てを受ける。

5 火災時の措置	
消火剤	炭酸ガス・泡・粉末・乾燥砂・水
特有の危険有害性	樹脂の燃焼によりシアンガスの有害成分が発生する。 燃焼により樹脂中に含まれる顔料が、吸入すると有害な粉じんとして飛散する危険がある。
特有の消火方法	可燃性のものを周囲から、速やかに取り除くこと。
消火を行う者の保護	適切な保護具（防護マスク等）を使用し風上から消火する。

6 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業の際には、適切な保護具（手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグル）を着用して、蒸気の吸入や、皮膚、眼に接触しないようにする。
環境に対する注意事項	本製品を環境中（水域、土壌）に放出してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	回収、中和：ウエス等で拭き取り、蓋付き容器に回収する。 二次災害の防止策：漏出物はウエスで拭取り、容器に回収し、フタをして換気の良い安全な場所に移す。

7 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	技術的対策：換気の良い場所で取扱う。 安全取扱注意事項：皮膚に付着しないように長袖、手袋を着用する。 接触回避：酸類と混合接触してはならない。

保 管	安全な保管条件：子供の手の届かない所に保管する。 直射日光を避け、通気の良い屋内貯蔵所に保管する。 混触禁止物質：酸類と一緒に保管してはならない 安全な容器包装材料：移し変えてはならない。
-----	--

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度	クレタ樹脂添加剤：10mg/m³ (ACGIH) (原料メーカーMSDS：2014/4/10 による) 酸化チタン(IV)：4mg/m³ (第2種粉塵：総粉塵) (原料メーカーMSDS：2013/4/10 による)
設備対策	排気の為の装置を設置する。
保護具	呼吸器の保護具：必要に応じ有機ガス用防毒マスクを着用。 手の保護具：必要に応じ手袋を着用する。 目の保護具：必要に応じ保護眼鏡を着用する。 皮膚及び身体の保護具：必要に応じ長袖を着用する。

9 物理的及び化学的性質

外 観	物理的状态：ペースト状、 色：表示色
臭 い	わずかな特異臭
引火点	測定できず
密 度	1.48±0.17 / 23℃

10 安定性及び反応性

反応性	通常の使用では危険な反応はない。
化学的安定性	通常の手扱いは安定。
避けるべき条件	混触危険物質との接触を避ける。
混触危険物質	エポキシ化合物
危険有害な分解生成物	シアンガス

11 有害性情報

急性毒性	ポリオキシエチレン sec-アルキルエーテル：LD₅₀ (経口) ラット 1900mg/kg ポリオキシエチレン sec-アルキルエーテル：LD₅₀ (経皮) ウサギ 2000 mg/kg 添加剤：吸入すると生命に危険がある。 酸化チタン(IV)：LD₅₀ (経口) >12000mg/kg ：LD₅₀ (経皮) >10000mg/kg
皮膚腐食性及び 皮膚刺激性	添加剤：皮膚刺激。 酸化チタン(IV)：人によっては弱い刺激性がある。
眼に対する重篤な 損傷性又は眼刺激性	添加剤：強い眼刺激。 酸化チタン(IV)：眼刺激性あり。
呼吸器感作性又は 皮膚感作性	データ無し
生殖細胞変異原性	データ無し

発がん性	データ無し
生殖毒性	データ無し
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	データ無し
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	データ無し
吸引性呼吸器有害性	データ無し

12 環境影響情報	
生態毒性	ポリオキシエチレン sec-アルキルエーテル : 魚類 96 時間 LC50=2.6mg/L
残留性・分解性	データ無し
生体蓄積性	データ無し
土壤中の移動性	データ無し
オゾン層への有害性	モトリオール議定書に記載されている物質の使用はない。

13 廃棄上の注意	
・ 廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。 ・ 容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない。 ・ 排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、専門業者に処理を委託する。 ・ 燃焼又は樹脂の劣化等により、樹脂中に含まれる顔料が、吸入すると有害な粉じんとして飛散する危険があるので、取扱う際は、防護マスクを使用する。 ・ 廃棄物の種類 : 廃プラスチック類 (安定型産業廃棄物)	

14 輸送上の注意	
国連番号	非該当
品名 (国連輸送名)	非該当
国連分類	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当
陸上輸送	消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従う。
海上輸送	船舶安全法に定めるところに従う。
航空輸送	航空法に定めるところに従う。

15 適用法令	
・ 消防法 : 非危険物 ・ 危険物船舶輸送及び貯蔵規則 : 非該当 ・ 労安法 : 表示・通知義務対象物質 (酸化チタン(IV) : 0~10wt%) ・ PRTR 法 : 第 1 種指定化学物質 (ポリオキシエチレン sec-アルキルエーテル 2.5wt%)	

- ・ 毒物及び劇物取締法：非該当
- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従う。

16 その他の情報

出典	原料メーカーの(M)S D S N I T E のG H S 分類結果データベース
ホルムアルデヒド 基準	JAIA 011768 F☆☆☆☆(日本接着剤工業会自主管理規定表示)
その他	JAIA-405712-4VOC 基準適合 (日本接着剤工業会自主管理規定表示) 石綿の使用は無い。

【注意】

- ・ 記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。尚、新しい知見により改訂されることがあります。
- ・ 注意事項は通常の取扱いを対象としたものです。特別な取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。また、本製品を本来の用途以外に使用しないで下さい。